



# レポートかわいキャンプ

盛岡市災害ボランティアセンター  
 ☎ 019-651-1000  
 盛岡市かわいキャンプ  
 ☎ 0193-76-2005  
 kawai-camp@echna.ne.jp

## キャンプ利用状況 (2月13日現在)

- 宿泊利用者数 延べ 6,108 名 \*2011. 7. 5 ~ 2012. 2. 12 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 6,743 名 \*2011. 7. 6 ~ 2012. 2. 12 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

区 分	2/13	14	15	16	17	18	19
曜日	月	火	水	木	金	土	日
宿泊者	20	18	19	16	16	17	16
活動者	18	22	64	61	59	18	19
内 訳	個人	18	22	21	19	17	18
	団体	0	0	43	42	42	0

### 宮古市実田仮設住宅 大井さん

## 仮設住宅自治会づくりに奮闘！

- ◆ きのう 12 日付けの朝日新聞「いま伝えたい」に、宮古市実田の大井喜貴さんの自治会づくりへの思いが掲載されました。大井さんは、今回の震災で住家を失い、実田仮設住宅に住みながら今年 1 月末に退職されるまで、キャンプの運営スタッフとして働いていた方です。在職中から仮設住宅の自治会づくりに率先して取り組み、昨年 10 月には 31 世帯の住民に諮って自治会を立ち上げ、会長となりました。他の仮設住宅団地の発足にも協力しています。
- ◆ 自治会では、仮設住宅内の収納スペースの作り方、ゴミ出しルールの確認、住民同士の声の掛け合いなど身近なことから始めているとのこと。自分たちでお互いに助け合い、困ったときは声を上げるなど、自治会づくりを皆のやる気のきっかけにしたいと言っています。



実田仮設住宅自治会長の大井さん (38 歳)

## 宮古市の写真返却会決まる キャンプが運営

- ◆ 3月10日(土)・11日(日)の両日、宮古市民総合体育館(シーアリーナ)多目的ホールで、宮古市遺留品返却会(仮称)が行われます。宮古市では3月11日同体育館で開催する東日本大震災一周年追悼式に併せて写真、アルバム、位牌、記念品などの遺留品を市民の方々に公開し、持ち主の方などへお返ししようとするものです。写真類は2万枚以上に上るとのことです。
- ◆ この返却会の会場設営、運営を、昨年11月以来一貫してこれら遺留品の洗浄作業に携わってきたかわいキャンプが行うこととなりました。残された未処理の写真、アルバムなどの洗浄・乾燥作業を急ぐとともに、他のチームの指導を仰いだり、この作業の中心となっただけにボランティアさんとも相談しながら、必要な人員の配置や段取りなどについて準備を進めています。



写真乾燥作業中のかわボラさん



会場となる宮古市民総合体育館(シーアリーナ)